

第 15 回 新宮市文化複合施設管理運営検討委員会 会議概要

日時：令和元年 10 月 1 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 15 分

場所：新宮市役所別館第 3 会議室

管理運営検討委員会	出席委員	関委員長、勢古副委員長、榎本委員、城庵委員、東委員、榊谷委員、竹中委員
	欠席委員	川口委員、那須委員、雑賀委員
事務局	教育委員会	速水教育長、平見教育部長 文化振興課：福本課長、古川係長、山本係長
	図書館	道前係長
支援業者	シアターワークショップ（TWS）	伊東氏、真木氏

〈開会-教育長あいさつ〉

事務局	・ 第 15 回管理運営検討委員会を開会する。本日も傍聴者あり。
教育長	・ 最終協議となる、本日も宜しく申し上げます。
委員長	・ 我々が念願してきた文化複合施設は 2 年も経たずに開館する。今日の会議が充実したものになり、思い残すことのないように十分議論を行いたい。宜しく申し上げます。

〈議事-1 管理運営実施計画への提言書（案）について〉

TWS	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日第 15 回、管理運営実施計画への提言書（案）を協議する。 ・ 管理運営基本計画は既に作られており、更に詳細を決めるために全 6 回の委員会を行ってきた。これまでの検討の経緯を確認する。 ・ 本日議論するのは検討委員会での計画案。これに対して市が実施計画を策定し、公開する予定である。 ・ 実施計画の目次立て（予定）、提言書概要について説明した。
委員長	・ TWS の説明に質問がなければ、各委員のご意見を伺う。
事務局	・ 実施計画への提言書（案）を事前に配布しており、修正・意見を頂きたい。後日、正副委員長会議を行い、本日の未決定事項はそこで協議する形で進めていただきたい。
委員	・ この提言書は市のホームページ等で見られるようにするのか。
事務局	・ 市長に提言をいただいた後にホームページで公開する予定。
委員	・ 「ここから実行委員会」の活動費用は市の支出はあるのか。
事務局	・ 事業委託の形で支出がある。
委員	・ 23 頁の職員配置について、図書館については現在 9 名。この人数で出来るのか。図書館業務には巡回図書館の業務、中上健次資料室の担当も含まれる。職員配置が不足している。
事務局	・ 議会への説明、経費関係の中でこの人数での計画とした。図書館は現在の職員配置から 2 名増の計画となっている。表としてはこのままにして、文章内に「規模

事務局	にふさわしい人員数を配置するよう再考を求める」と記載している。委員会の提言としては増員を求めているということで承る。中上健次資料室については本表に示すものとは別となり、この中には含まれていない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 15 頁の開館時間、受付時間について、最終の文章は「受付時間は 17 時終了とします」等にするべきではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 15 頁の下部に図でまとめている。文章は分かりやすく再考する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 27 頁の広報宣伝について、どうやって施設全体の情報を広報していくのかは課題になると感じている。具体化していく中でどうしていくかきちんと検討していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 写真の活用はひとつの手法になると感じる。例えば、文化ホールで言うと平土間（移動観覧席）をどう利用できるのかをきちんと示さないと、市民が分からないのではないか。市のホームページでも PR 活動を行うのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 現在市のホームページはイメージパースを掲載している。計画が進んでまたデータが増えれば、エアキャスターのイメージなど展開できるものもあると考えている。本来の舞台位置のみでなく座席が可動式のため多様な使い方があるので、知らせていきたい。
TWS	<ul style="list-style-type: none"> 建物の引き渡しを受けてから使えるようになるまで、研修期間がある。そこでテストイベントをしてみる等の実験を行う。実際に「やってみる」ことでイメージをつける。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場や芝生、フリースペースの貸出は行うのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 貸出にあたっては「共用部分」として規定し、文化ホール等の貸出と重複しないよう調整しながら貸出を行う。13 頁にも記載している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 共用部分は有料貸出になるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 有料貸出を予定している。遺構部分については北が広場、南は車止めなし、会館側は一般駐車場となっている。駐車場に車を止めることは無料とする方針である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 駐車は無料開放するとなると、常時ということになるのか。来場者以外も目的外で駐車する可能性があり、イベント時にキャパシティが少なくなってしまうのではないか。管理はしっかりと行ってほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 庁舎でも同様の課題を聞いている。駐車場の管理を検討する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 16 頁の減額・免除に関する記載を入れて頂いて良かった。行政利用についてはどれくらい免除が行われているのか知りたい。 また収入・支出については経済効果等も計算式に反映して出せるようにした方がよい。行政利用の場合でも収入は 0 円と示すのではなく、それが計上された場合の数値をしっかりと持って示すよう検討してほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 検討する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> この施設について市民の認識はまだ高くない印象をもつ。もっと施設について知

委員	<p>ってもらふ必要がある。27 頁に記載されている愛称募集の時期などを早めて、ワクワク感を出していきたい。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 愛称募集について出来るだけ早くという意見かと思う。実施を急げるようにしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事が着々と進んでいるが、市民がもっと分かるように提示してほしい。ホームページだけでは見ない人も多い。広報新宮などの活用を検討してほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 承知した。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 職員配置について、文化振興課の配置のみでこの業務内容を達成することが出来るのか。生涯学習課を入れることも考えられないか。配置人員が不足している。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 現在生涯学習課が入る計画はない。事務所面積的にも多くの職員が常駐することが難しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 25 頁 「図書館にはおいて選書から市民が関わる」という記載がある。現在リクエスト制度もあり、それを活用してもらいたい。一般の方が選書に関わるのは難しいと感じる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 指摘頂いた内容は基本計画の中で定めている。正式とされる選書に関わるのは難しいと思うが、リクエストの活用も含めて広く市民参画をいただきたいというように認識かと思う。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> あくまでも機会を設けるものであり、すべての選書に携わるという内容ではない。提言書の記載としては良いのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画の中で「選書」という言葉を提示している。「選書」の内容については図書館司書を含めて今後検討していくことになる。あくまで市民が関わる機会を設けますという内容で理解頂きたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> リクエストには応じることで問題ない。選書となるとどのような書籍を入れるのか、「選書ツアー」を組んで予算の何%を使用する、などの事業を検討することになる。もう少し言葉を柔らかくしておく方が良いとも感じる。
TWS	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画の再掲についてはすでに公開されているので変更することが出来ない。26 頁の市民参画業務の例という表の中で「選書等に関する協力」としている。リクエストと選書は異なる業務である。 公共図書館で選書ボランティアという事例は多くないが、鹿児島県志布志市では年間を通した規定を設けた上で実施している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 皆さんの意見を受けた上で、この記載で問題ないのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 絵本などは職員と一緒に選ぶ、ということもある。そういった内容であれば問題ないのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> プレイベントについて、平成 29 年度からすべての取組みが続いているように見える。区切りが分からない。「ここから実行委員会」は「プレイベント実行委員会」とは違うものと思う。課題を含めて記載をした方が良い。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 課題を書いた方が良いという指摘だが、そこまで記載する必要があるのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> プレイベント実行委員会に関わっていない人が見たときに、違いが分からないの

委員	ではないか。29年度から始まったプレイベント活動は一旦終了しているということが分かるようにした方が良い。関わっていた高校生などが見たときに、まだやっていたのに参加できていない、というように見えてしまうのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> プレイベント実行委員会は終了した、と記載した方が良い。商店街でも公金を使って活性化のイベントを行った。様々な団体が様々な取り組みをプレイベントとして行える、この計画に記載する、しないの基準を問われた際に、明確に答えられるようにしてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 様々ご協力頂いている中でここから実行委員会のみを記載しているが、委託という形で新宮市の自主事業として行っているために記載したものかと思う。今後事業が増えていく中できちんと整理をしていく。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> 10月8日に正副委員長会議を行う。そこで提言書の最終確認を行う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 皆様から頂いた意見をまとめて、正副委員長会議を以て決定として頂く。正副委員長一任とする。修正後の提言書については委員の皆様は事務局からお届けする。市長への答申日についても調整がつき次第、郵送でご連絡する。日程については正副委員長と調整をして出席頂ける委員には同席をお願いしたい。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> 長時間の協議を頂きありがとうございました。協議してきた内容を文章にまとめるとするのは難しいことで、委員の皆様は感謝申し上げます。同じくTWSにも感謝申し上げます。行政と市民が交わることで固定観念を超えてしっかりとした協議が出来た。いよいよここからスタートになる、という意識を事務局で持ってしっかりと進めていきたい。課題はたくさんあるが、きちんと挑戦していきたい。

以上